

1 単元名 火事からくらしを守る

2 本単元の目標

- (1) 調査したことを地図などの資料で調べたりして、まとめる。消防署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災の防止に努めていることを理解できるようにする。
- (2) 火災から地域の人々の安全を守る働きについて、施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現する。
- (3) 主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習したことをもとに地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることなどを考えようとする態度を養う。

3 単元の評価規準

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| 知①消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災の防止に努めていることを理解している。<br>知②調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめている。 | 思①施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉えたり、関係機関相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現している。<br>思③学習したことを基に地域や自分自身を守るためにできることを考えたり選択・判断したりして表現している。 | 態①地域の安全を守る働きについて主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。 |

4 単元について

(1) 教材観

本単元は内容(3)の地域の安全を守る働きのうちの、火災から人々の安全を守るための働きの部分の小単元である。解説では3学年で唯一「選択・判断」の文言がある単元でもある。児童が社会への関わり方を選択・判断するために、関係機関が地域の安全を守るために、相互に連携していることや関係機関や地域の人々の諸活動ひとつひとつを理解できるようにする必要がある。

(2) 児童観

本学級の児童※人が社会的事象の特色を考えることができるか、実態調査(令和2年※月※日実施)を行った。スーパーマーケットの具体的な事実を2つ提示した後、それらを比較して、共通点である販売の仕事に見られる工夫という抽象的な社会的事象の特色を表現ができるかどうかを調査した。その結果、※人中※人の児童が、抽象的な表現ができた。以上の事より、児童に社会的事象の特色を考える力に課題がある。このことから、抽象されて表されることの多い社会的事象の特色などを児童がしっかりと捉えられるようにしていきたい。

(3) 指導観

児童が具体的な事実から社会的事象を抽象的表現できるように、帰納的思考を行う。また、児童が抽象化した表現から演繹的思考を使い、具体的な事実を探す。このような具体と事実の行き来を行った上で、6時間目には、児童が今まで学習した内容から帰納的に社会的事象の意味を考える。そして、7時間目には社会的事象の意味から演繹的に社会への関わり方を考える。その際には、児童が選択・判断する協力の内容が、立場を踏まえた現実的なものとなるようにグループで話し合い活動を行ったり全体の中での問い返しなどを行ったりして、対話的な学習を行っていく。

2 単元の指導計画（7時間扱い）

| 次時 | 学習内容・活動  | 知 | 思 | 態 | 評価方法・留意点等  |
|----|--|---|---|---|--|
| 1  | 1  | 1 |   |   |  |
|    | <p>学習課題を知る。</p> <p>火事について知ろう。</p> <p>2 資料の読み取りや、消防士のインタビュービデオを見ることで、火事についての概況を知る。</p> <p>3 本単元の学習問題を設定する。</p> <p>「火事は私達だけでは消せません。」とはどのような意味なのだろう。</p> <p>4 学習問題への予想を出し学習計画を立てる。</p> <p>5 次時の学習課題を知る。</p>   |   | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年の避難訓練の写真を提示したり、児童の火事に関する事前のアンケート結果を提示したりすることで児童の生活から学習課題につながるようにする。</li> <li>知②：資料やインタビューから必要な情報を読み取れているかを見取り、読み取りが不十分な児童には、資料の読み取り方を確認したり、インタビューの聞き方シートを見たりするように指導する。<br/>【ワークシート】</li> <li>・ 消防士のインタビュービデオの中にある「火事は私達だけでは消せません。」という児童にとって意外な事実に出会わせることで、学習問題をつくることができるようにする。</li> <li>○ 態①：学習問題に関する予想ができない児童には具体的な質問を投げかけて予想できるよう助言をする。<br/>【観察】</li> <li>・ 単元を通じて「消防ひみつブック」をつくることを知らせ、児童の学習意欲が高まるようにする。</li> </ul> |
| 2  | 2  | 1 |   |   |  |
|    | <p>放水訓練の写真から本時の課題をつくる。</p> <p>消防士さんはただの木なのに、なぜ水をまいているのだろう。</p> <p>2 二つの資料を「なぜ」という視点で読み取る。</p> <p>3 児童が具体的事実を帰納的に考えて、共通点を見付け、抽象的に表現する。</p> <p>4 グループでの話し合いや全体での対話を通して、具体的な事実を抽象的に表現する。</p> <p>消防士さんは火事に備えている。</p> <p>5 演繹的に考えて、抽象的な表現に当てはまる具体的な事実を資料から探し出す。</p> <p>6 消防士のメッセージビデオを見る。</p> |   | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料の見せ方を工夫することで児童が本時の課題をつくることができるようにする。</li> <li>・ 「つまり君」の質問で児童の帰納的な考えを促す。</li> <li>・ 全体での対話では問い返しを大切に、児童の考えが深まるようにする。</li> <li>○ 思①：緊急時への備えに着目して、関係機関の諸活動を捉えられているかを見取り、捉えられていない児童には、級友との対話を通して、捉え方が分かるようにする。<br/>【ワークシート】</li> <li>・ 「たとえば君」の質問で児童の演繹的な考えを促す。</li> <li>・ 消防士のメッセージビデオの中に火災予防に関する話を入れることで、単元末に児童ができることを考えられるようにする。</li> </ul>  |
|    | 3  | 1 |   |   |  |
|    | <p>警察官のインタビュービデオを見て、本時の課題をつくる。</p> <p>パトカーなのになぜ、消防車より早く、火事の場所へ行くのだろう。</p> <p>2 二つの資料を「なぜ」という視点で読み取る。</p>   |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察官のインタビュービデオにある、「パトカーの方が消防車より早く火事の現場に行く」という児童にとって意外な事実から、児童が本時の課題をつくることができるようにする。</li> </ul>   |

|               |   |  |  |
|---------------|---|--|--|
|               | <p>3 児童が具体的事実を帰納的に考えて、共通点を見付け、抽象的に表現する。</p> <p>4 グループでの話し合いや全体での対話を通して、具体的な事実を抽象的に表現する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">       警察と病院も火事のために協力している。     </div> <p>5 演繹的に考えて、抽象的な表現に当てはまる具体的な事実を資料から探し出す。</p> <p>6 警察官のメッセージビデオを見る。</p>  |  | <p>・「つまり君」の質問で児童の帰納的な考えを促す。</p> <p>・全体での対話では問い返しを大切に、児童の考えが深まるようにする。</p> <p>○ 思①：緊急時への対応に着目して、関係機関の諸活動を捉えられているかを見取り、捉えられていない児童には、級友との対話を通して、捉え方が分かるようにする。</p> <p style="text-align: center;">【ワークシート】</p> <p>・「たとえば君」の質問で児童の演繹的な考えを促す。</p> <p>・警察官のメッセージビデオの中に火災予防に関する話を入れることで、単元末に児童ができることを考えられるようにする。</p>  |
| <p>4 検証授業</p> | <p>1 消防団の方のインタビュービデオを見て、本時の課題をつくる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">       Kさんは、自分の仕事もあるのに、なぜ21年も消防団をやっているのだろう。     </div> <p>2 二つの資料を「なぜ」という視点で読み取る。</p> <p>3 児童が具体的事実を帰納的に考えて、共通点を見付け、抽象的に表現する。</p> <p>4 グループでの話し合いや全体での対話を通して、具体的な事実を抽象的に表現する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">       消防団のKさんや地域の人々は自分のまちを自分で守ろうとしている。     </div> <p>5 演繹的に考えて、抽象的な表現に当てはまる具体的な事実を資料から探し出す。</p> <p>6 消防団の方のメッセージビデオを見る。</p> |  | <p>・消防団の方の情報を少しずつ明かしていくことによって、児童が本時の課題をつくることができるようにする。</p> <p>・「つまり君」の質問で児童の帰納的な考えを促す。</p> <p>・全体での対話では問い返しを大切に、児童の考えが深まるようにする。</p> <p>◎ 思①：緊急時への備えに着目して、地域の人々の諸活動を捉えている。 【ワークシート】</p> <p>・「たとえば君」の質問で児童の演繹的な考えを促す。</p> <p>・消防団の方のメッセージビデオの中に火災予防に関する話を入れることで、単元末に児童ができることを考えられるようにする。</p> <p>・地域にある消防団の倉庫を探したり、消防団の方に話を聞いたりするように呼びかけることで、学習の内容が身近な生活と結びつくようにする。</p> |
|               | <p>5 1 地域の消防施設をgoogle street viewを見て、本時の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">       消防施設の場所を地図にまとめよう。     </div> <p>2 学校内の消防施設を実際に探し地図に記入する。</p> <p>3 全体の対話を通して、見付けたものの確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">       消防施設は、学校や地域の様々な所にある。     </div>  |  | <p>・学校のまわりにもたくさんの消防施設があることに気付かせ、本時の学習活動につなげられるようにする。</p> <p>◎ 知②：調査したり、地図などの資料で調べたりして、消防施設の分布をまとめている。 【ワークシート】</p> <p>・見付けた消防施設の役割を確認することで、単元末に自分ができることを考える手掛かりになるようにする。</p> <p>・下校の際にも、消火栓などを見付けながら下校するように呼びかけ、学習の内容が身近な生活と結びつくようにする。</p>   |

|   |           |  |                   |  |
|---|-----------|--|-------------------|--|
| 3 | 6         | <p>1 学習課題を知る。</p> <div data-bbox="268 190 670 353" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今まで学習したことを振り返って「火事は私達だけでは消せません。」とはどのような意味だったのか考えよう。</p> </div> <p>2 今まで学習した機関の働きや人々の思いをワークシートにまとめる。</p> <p>3 児童が具体的事実を帰納的に考えて、共通点を見付け、抽象的に表現する。</p> <p>4 グループでの話し合いや全体での対話を通して、具体的な事実を抽象的に表現する。</p> <div data-bbox="268 947 670 1093" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>消防士さんが火事を消すだけでなく、様々な人が協力をしてまちを守る活動をしている。</p> </div> <p>5 学習の振り返りをする。</p>            | <p>○</p> <p>◎</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の学習問題を改めて確認し本時の学習課題につなげる。</li> </ul> <p>知①：通信指令室の働きを理解しているかを見取り、理解できていない児童には、級友との対話を通して、理解できるようにする。【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関の人々の思いを吹き出しに記入することで、児童が社会的事象の意味を捉えやすくなるようにする。</li> </ul> <p>知①：消防署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災の防止に努めていることを理解している。【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大きなつまり君」の質問で今までの学習から児童が帰納的に考えることができるようにする。</li> <li>・全体での対話では問い返しを大切にして、児童の考えが深まるようにする。</li> </ul> |
| 4 | 7<br>検証授業 | <p>1 今までの学習を振り返り、本時の学習課題を知る。</p> <div data-bbox="268 1234 670 1346" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まちを火事から守るために、自分たちにできることを考えよう。</p> </div> <p>2 今までの学習を振り返りながら、自分にできることを考える。</p> <p>3 グループでの対話を通して、「自分ができることベスト3」を決める。</p> <p>4 全体での対話を通して、考えを深める。</p> <p>5 「自分ができることベスト3」を決め、その理由をワークシートに記入する。</p> <div data-bbox="268 1709 670 1821" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>火事からまちを守るために自分たちにできることはたくさんある。</p> </div> <p>6 単元を通じて学習した感想を書く。</p> | <p>◎</p> <p>◎</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大きなたとえば君」の質問に答える形で社会的事象の意味から演繹的に考えることができるようにする。</li> <li>・単元を通じて作成した「消防ひみつブック」や教室の掲示物を参考にして、児童が自分にできることを考えられるようにする。</li> </ul> <p>・全体での対話では問い返しを大切にして、児童の考えが深まるようにする。</p> <p>◎ 思②：学習したことを基に地域や自分自身を守るためにできることを考えたり選択・判断したりして表現している。【ワークシート】</p> <p>◎ 態①：地域の安全を守る働きについて主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家に帰って保護者がやっていることを調べるよう、児童に呼びかけることで、学習が身近な生活と結びくようにする。</li> </ul>                               |

今日の学習

※市で起きた火事の件数のグラフ

左のグラフから分かったことを何でも書こう。

※市で起きた火事の原因のグラフ

左のグラフから分かったことを何でも書こう。

学習問題

# 消防士さんの さんにインタビュー!



今日の学習

消防士が  
放水訓練をしている写真

なぜ？



にている所を何でもいいので書いてみよう。



消防士の勤務日の資料

なぜ？



つまり君

この2つには同じところがあるね。  
つまり、消防士さんは  
( )  
ということだね。

まとめ

他にもこんなことをしているよ!

# 消防士さんの さんからみなさんへメッセージ!

A large empty rectangular box for writing a message.



今日の学習

さんのインタビュー



なぜ？



にている所を何でもいいので書いてみよう。



通信指令室の人が話している資料

なぜ？



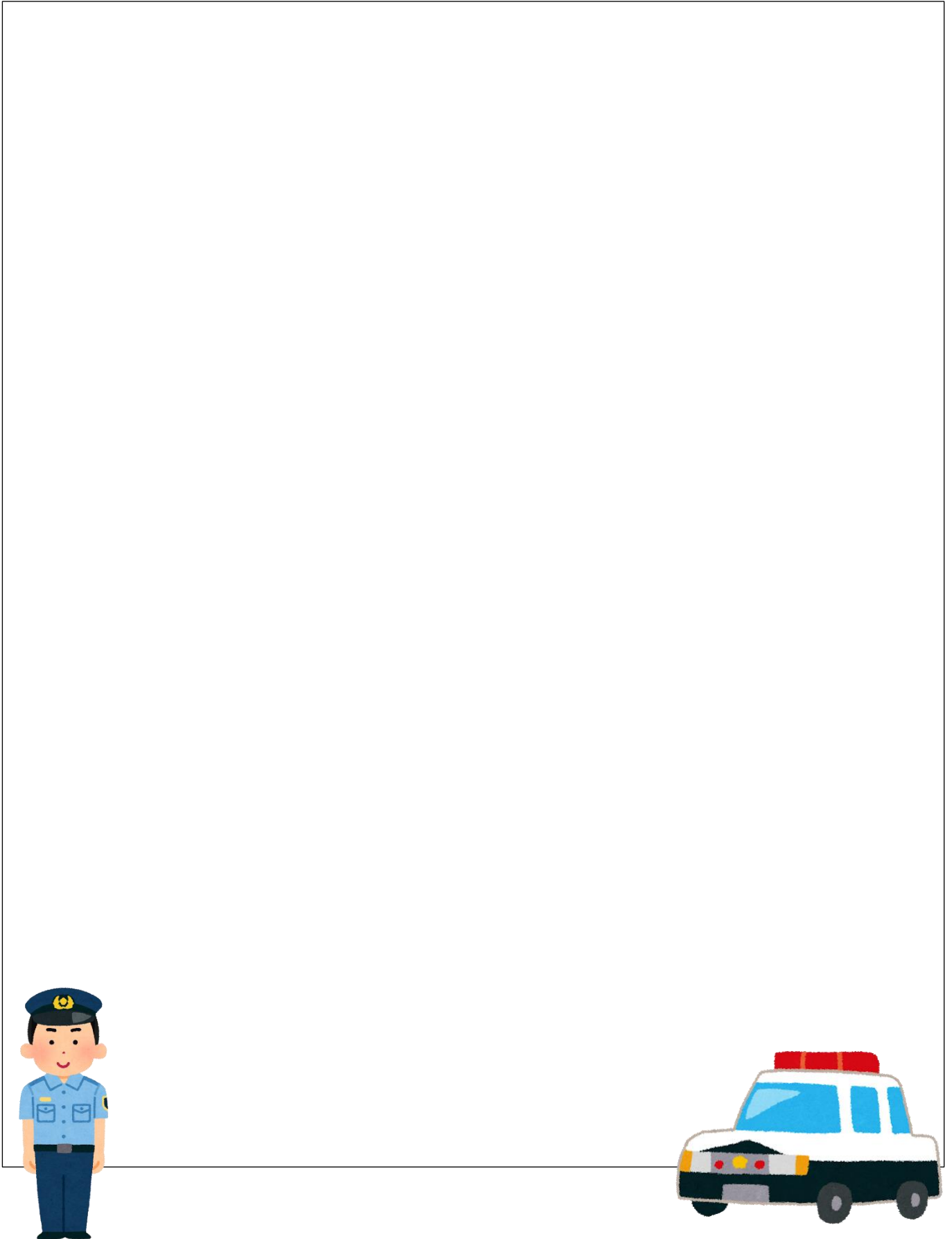
つまり君

この2つには同じところがあるね。  
つまり、火事的时候は  
( )  
ということだね。

まとめ

他にもこんなことがあるよ!

けいさつかん  
警察官の さんからみなさんへメッセージ!



今日の学習

さんのインタビュー



なぜ？

にている所を何でもいいので書いてみよう。

※地域の防災訓練の写真

なぜ？



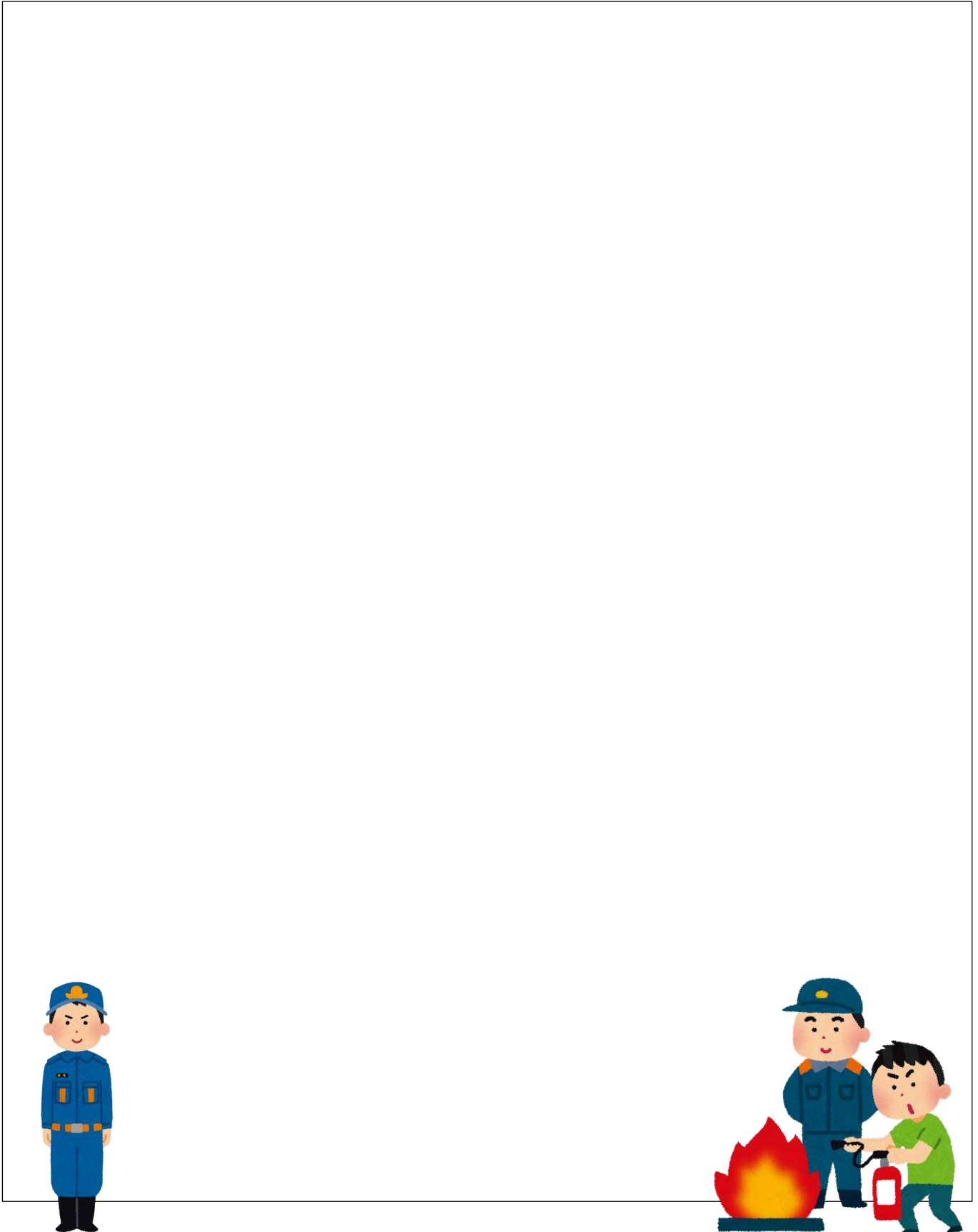
つまり君

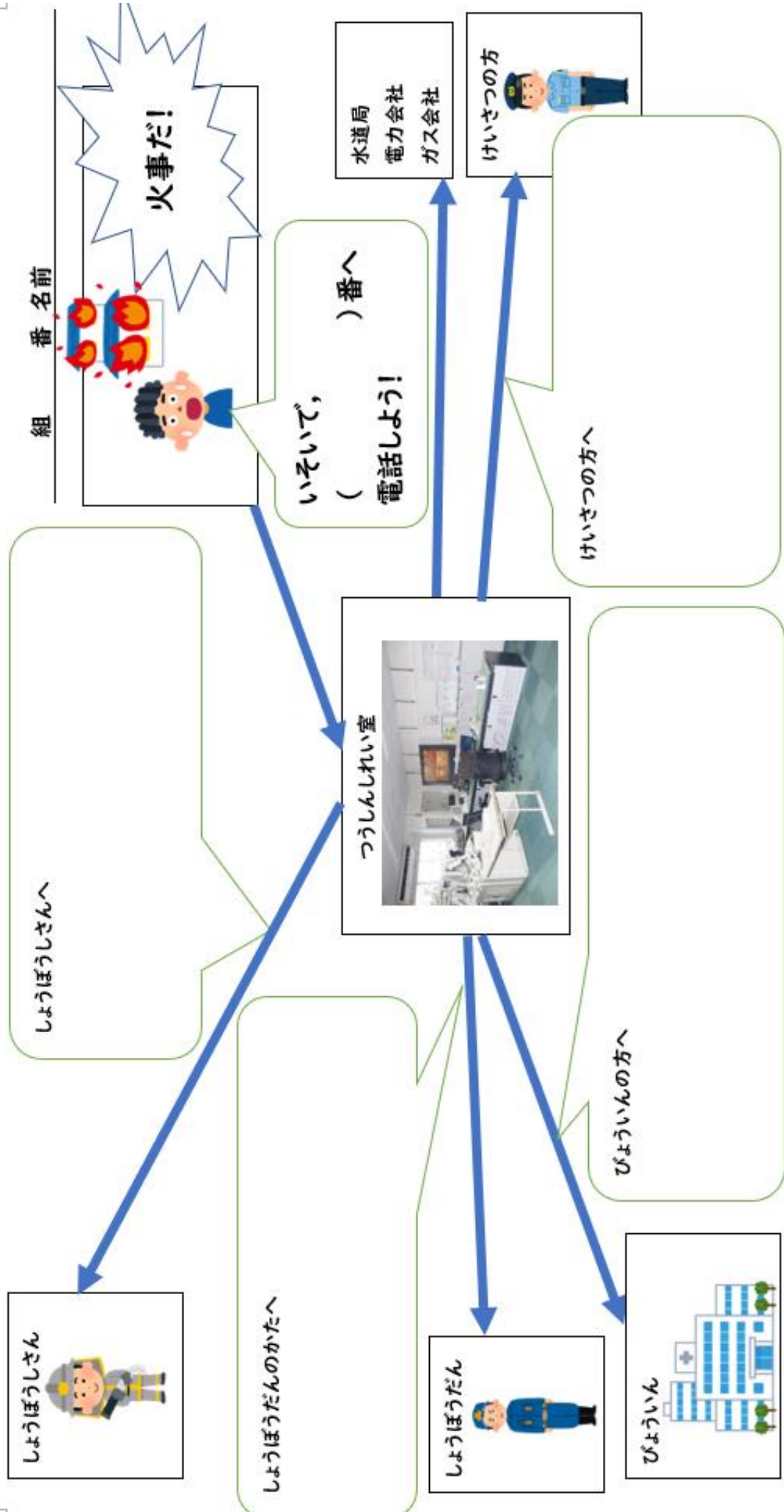
この2つには同じところがあるね。  
つまり、  
( )  
ということだね。

まとめ

他にもこんなことがあるよ!

しょうぼうだん  
消防団の さんからみなさんへメッセージ!





図をつくってみてどんなことに気がつきましたか。



この図を見てわかったぞ!つまり、  
町は( )  
ということだね。

大きなつまり君

まとめ

はじめに さんが言っていた「火事は私たち消防士だけでは消すことはできません。」というのはどういう意味だったと思いますか。

今日の学習 火事から町を守るために自分にできることを考えよう。

ぼく、私が考えた 町をまもるために 自分ができそうな大切なこと ベスト3

できそうなこと1位

なぜ、ほかののではなくこれを1位にしたのですか。

できそうなこと2位

なぜ、これは1位ではなく2位なのですか。

できそうなこと3位

なぜ、これは1位や2位ではなく3位なのですか。

○火事について学習する前とくらべて、あなたは何を考えるようになりましたか。

